

下 関 (一)

観測開始:1948年11月 所在地:山口県下関市彦島弟子待

(単位:m)

観 測 年 月			1951.12 (昭和26年)	1952.4 (昭和27年)	1959.9 (昭和34年)	1961.1 (昭和36年)	1963.12 (昭和38年)	1966.1 (昭和41年)
取付水準点		1772	標高 (m)	6.0437	6.0437	6.0437	6.0437	—
距離 (km)	0.30	B・M	高低 差 (m)	-2.9910	-2.9910	-2.9906	-2.9852	-2.9816
	0.15			+0.1470	+0.1470	+0.1470	+0.1467	+0.1444
		球 分 体						+0.1530
観 測 方 法				1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準
備 考								球分体再設

観 測 年 月			1968.3 (昭和43年)	1972.11 (昭和47年)	1973.11 (昭和48年)	1980.11 (昭和55年)	1982.12 (昭和57年)	1984.9 (昭和59年)
取付水準点		1772	標高 (m)	6.0437	6.0437	6.0437	—	—
距離 (km)	0.30	B・M	高低 差 (m)	-2.9847	-2.9770	-2.9725	—	—
	0.15			+0.1525	+0.1530	+0.1514	0.155	0.156
		球 分 体						0.160
観 測 方 法				1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	1級水準
備 考								

観 測 年 月			1992.7 (平成4年)	1993.7 (平成5年)				
取付水準点		1772	標高 (m)	6.0385	験潮場移設			
距離 (km)	0.30	B・M	高低 差 (m)	-2.9693				
	0.15			+0.1727				
		球 分 体						
観 測 方 法				1級水準				
備 考								

観 測 年 月			1993.7 (平成5年)	1996.1 (平成8年)	2002.3 (平成14年)	2002.4 (平成14年)	2002.9 (平成14年)	2006.6 (平成18年)
取付水準点		1772	標高 (m)	2.507	13.1110	—	13.7158	6.1097
距離 (km)	0.30	B・M	高低 差 (m)	* +0.430	-10.6040	—	-10.6040	-3.5106
	0.15				-0.431	-0.4264	-0.4264	-0.4254
		球 分 体						-0.4240
観 測 方 法				1級水準	1級水準	1級水準	1級水準	2級水準
備 考				*取付水準 点はB・M		2000年平均 成果に切換	取付水準点は1772	

(単位：m)

観 測 年 月			2008.11 (平成20年)	2009.1 (平成21年)	2011.9 (平成23年)	2012.4 (平成24年)		
取付水準点		1772	—	—	6.1028	下関検潮所の廃止に伴い移行 (井戸は同じものを使用) 1993.7 移設、 2013.4 廃止(観測は弟子待(九州地整)が引き継ぎ行う)		
距離 (km)	0.30	B・M	—	—	-3.507			
	0.15		-0.423	-0.423	—			
		球分体						
観 測 方 法			2級水準	2級水準	2級水準			
備 考								

※平均成果とは地域を一括して、標高改測する作業です。
「2000年度平均成果」と「測地成果2011」については以下のとおり。
<http://www.gsi.go.jp/sokuchikijun/suijun-2000seika.html>
その他の平均成果(昭和44年度平均成果など)は、総称して旧成果と呼びます。
また、2000年(度なし)成果など略称が使われることがあります。